

バリアフリー事業（ハード施策）の進捗状況調書

公共交通特定事業

奈良交通(株)	P61	【ノンステップバスの導入】 毎年、順次車両代替を行っており、結果として令和 7 年度末時点で、大和郡山市コミュニティバス 3 両を除く、近鉄郡山駅路線バス乗入車両延べ 36 台のうち、ノンステップバスは 32 両 (88.9%)、ワンステップバスは 3 両 (8.3%) となり、スロープ付きの低床車両の割合は 97.2% となった。
近鉄郡山駅	P11	令和 7 年度については、新駅（郡山駅）整備事業基本設計業務を行った。
		令和 8 年度については、新駅（郡山駅）整備事業詳細設計業務を実施予定。

道路特定事業

県道	P12	【令和 7 年度に実施】 ②奈良大和郡山斑鳩線（新紺屋豆腐蘭本線-社会福祉会館） ⇒ 事業実施中
	P29	①奈良大和郡山斑鳩線 ⇒ 事業実施中、令和 9 年度供用予定
	P13	【令和 8 年度以降に実施予定】 ②-2 奈良大和郡山斑鳩線（丸山交差点-あすならホーム郡山） ⇒ 対象予定地の地籍等の状況を、確認・整理を行った上で、事業化の実現に向けた可能性を検討する予定
	P14	④枚方大和郡山線（天理町交差点-郡山中学校） ⇒ 対策実施済（※写真あり）
	P49	②大和郡山広陵線 No.1 路側帯カラー舗装 ⇒ 令和 8 年度の通学路合同点検箇所の対象となった場合に検討予定 No.2 側溝の蓋の改良（グレーチング細目化） ⇒ 令和 8 年度以降に実施予定 No.3 車止めの撤去 ⇒ 特定事業計画に記載のとおり、周辺環境の変化時に検討を行う予定 No.4 歩道改良（切下部の横断勾配緩和） ⇒ 令和 8 年度以降に実施予定
市道	P20	【令和 7 年度に実施】 JR 郡山駅西側（城廻線）の歩行者の安全性向上を図るため、歩道の舗装（透水性舗装）及び点字ブロックを設置する歩道改良工事を行った。
		【令和 8 年度以降に実施予定】 未定
市管理道路	P56	【令和 7 年度に実施】
		【令和 8 年度以降に実施予定】 記載の事業について、令和 9 年度に実施予定。

都市公園特定事業

大和郡山市	P21	【令和7年度に実施】 園路周辺の草刈り、生垣剪定を実施し、歩行空間を確保した。
		【令和8年度以降に実施予定】 令和8年度以降も継続して実施する。

建築物特定事業

大和郡山市 社会福祉会館	P22	【令和7年度に実施】 市福祉ゾーン整備審議会において、会館の建替を計画しており、「市バリアフリー特定事業計画」において計画されたハード面（施設）の改修も実施を検討されている。令和8年3月に会館前歩行者進入路の点字ブロック付近が約10mに渡り、地面の沈下や隆起している箇所が見られたため、修復工事を実施した。また、本施設は高齢者や障害を持つ方の集いや会議など盛んであるため、本会職員が日常的なサポート（マンパワー）でそれらの事項を補っている。
		【令和8年度以降に実施予定】 市福祉ゾーン整備計画において、現在具体的な建物配置等は決定されていないが、「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」に基づく福祉施設が設置されるもの。 令和8年度に福祉会館前の障害者用駐車スペースへの「車いすマーク」看板を現行より見やすく拡大し、付け替えを行いたい。

交通安全特定事業

公安委員会	P48	令和8年度に、大和小泉駅周辺地区の交通安全特定事業として小泉橋東詰交差点の視覚障害者用付加装置（音響装置付き信号機）の整備を計画。
-------	-----	---

その他事業

バスターミナル ※	P26	令和7年度については、新駅（郡山駅）整備事業基本設計業務を行った。
		令和8年度については、新駅（郡山駅）整備事業詳細設計業務を実施予定。
近鉄郡山駅周辺 ※	P27	令和7年度については、新駅（郡山駅）整備事業基本設計業務を行った。
		令和8年度については、新駅（郡山駅）整備事業詳細設計業務を実施予定。

※の事業については、後ほど駅周辺まちづくり推進課よりご報告いたします。

バリアフリー事業（ソフト施策）の進捗状況調書

特定事業計画は、P61 以降をご参照ください。

上段は昨年度までの取り組みを、下段は今年度以降の取り組みの予定を記載しています。

バリアフリー研修の実施、「サービス介助士」の資格取得、声かけ・見守り運動の啓発 ＜近畿日本鉄道株式会社＞	①接客研修の実施 運輸現業従事員に対して、社内で作成した研修資料やDVD映像、または外部団体主催の障害者対応研修資料等を活用し、接客技術取得の向上を図る訓練・研修会を継続して実施する。 ②職員のスキル向上につながる取組の実施及び推奨 運輸部現業職場の新規助役登用者等に対してサービス介助士資格を取得させる。なお、サービス介助士資格の有効期限は3年であるが、資格継続の手続きを行っている。 ③ウェブサイト等による情報提供 ・ホームページの各駅情報ページにエレベーター・エスカレーター・スロープ等の有無表示を実施。 ・ホームページにエレベーターの定期点検予定日の掲載を実施。 上記を継続実施予定。
手話に関する研修の実施（市民向け） ＜障害福祉課＞	手話に関する研修の実施（市民向け） 手話奉仕員養成講座 入門編 5月～9月 昼の部 毎週木曜 10時～12時 全20回 ※社協事業 夜の部 毎週水曜 18時30分～20時30分 全20回 ※市委託事業 基礎編 10月～3月 昼の部 毎週木曜 10時～12時 全20回 ※社協事業 夜の部 毎週水曜 18時30分～20時30分 全20回 ※市委託事業 上記事業を継続実施予定。
手話に関する研修の実施（職員向け） ＜人事課＞	障害者サービスに必要な手話技術・心構えを修得することにより、市民サービスの向上及び窓口業務の円滑な遂行を図るため、市職員に対して手話研修を実施。 市職員に対する手話研修は、令和8年度以降も毎年度実施予定。
ヘルプマークの配布 ＜障害福祉課＞	令和7年度配布実績 ヘルプマーク 270 ヘルプカード 124 令和8年度も継続して配布予定。
マタニティマークの配布 ＜保健センター＞	妊娠中であることを周囲に知らせることで、公共交通機関や職場での配慮や助けを得やすくするため、母子手帳交付の面接時にマタニティマークを配布。 継続実施予定。
人権施策に関する基本計画等の推進 ＜人権施策推進課＞	お互いがお互いの違いを認め合い、尊重できる関係を築き合える「人と人との互いに支え合うことのできる」まちづくりを目指し、人権のまちづくり推進協議会や人権教育推進協議会等と連携して、社会的に不利な立場となりがちな女性、性的少数者（LGBT）、外国人等の立場を尊重し、お互いが認め合うことのできるまちづくりの啓発を行った。人権施策に関する基本計画の

	見直しを実施し、第2次人権施策に関する基本計画を策定した。 社会的に不利な立場になりがちな人々に対する理解を深める内容の啓発やイベントの開催を実施予定。 令和8年度 ・4月 「人権を確かめあう日」記念集会 ・6月 男女共同参社会の実現に向けた講座 ・7月 人権を考える市民集会 ・11月 パープル・ライトアップ ・12月 人権フェア
郡山城天守台ブルーライトアップ（啓発活動） ＜障害福祉課＞	4月2日 世界自閉症啓発デー 9月23日 手話言語の国際デー 4月2日 世界自閉症啓発デー 9月23日 手話言語の国際デー
郡山天守台オレンジライトアップ（啓発活動） ＜地域包括支援センター＞	R7年度のオレンジライトアップは、タイアップしていた観月会が10月開催となったため、未実施。 郡山城天守台オレンジライトアップの実施 R8年度は9月開催の為、実施予定。
認知症サポーター育成講座の実施 ＜地域包括支援センター＞	認知症サポーター養成講座の開催（年11回） 認知症サポーター養成講座の開催（年11回）
認知症啓発リーフレットの作成・配布 ＜地域包括支援センター＞	イオンモール大和郡山にて認知症月間啓発活動 ・認知症サポーター養成講座の開催（9/29） ・サイネージへ相談窓口の案内掲載（9/21） 認知症啓発映画上映会「長いお別れ」の開催（1/19） 認知症啓発映画上映会「ケアニン」の開催
関連書籍の紹介（自閉症・認知症等） ＜図書館＞	令和8年2月25日 地域包括支援センターと共同で認知症サポーター養成講座にてブックトーク開催、2月のテーマ展示「認知症啓発強化月間」関連本を展示。 令和8年度以降も引き続き実施する予定である。改善を図りつつ、より効果的な事業推進に努める。
登城サポートの実施 ＜まちづくり戦略課＞	令和7年5月11日に、郡山城天守台に仮設スロープを設置し、車いす利用者を対象とした登城サポート事業を実施。 令和8年5月10日に登城サポート事業を実施。今後も継続予定。
被災時避難行動要支援者の支援方法の啓発 ＜災害対策課＞	例年、災害時に支援が必要な方（災害時避難行動要支援者）の啓発として、警察、消防、民生委員等に対し要支援者名簿の共有を行っています。また令和7年度には、市内10箇所に同報系防災行政無線（屋外スピーカー）の設置を行いました。これにより、スマートフォン等を所持していない高齢者や目の不自由な方等が、屋外で避難情報等を取得しやすくなった。
ニュースポーツ体験の実施 ＜スポーツ推進課＞	ニュースポーツ体験の実施 ニュースポーツ体験の実施
バリアフリー教室の開催 ＜教育委員会・大和郡山市＞	特定事業のうち、市教育委員会による事業はありませんでした。 令和6年度に実施し、好評だったバリアフリー教室の実施に向けて、予算の確保等に努めたい。

自転車マナー教室の開催 ＜教育委員会・大和郡山市＞	小中学生を対象にした自転車マナー向上の取り組みを実施（交通安全教室として令和7年度は28回実施）。警察等と連携し、駐輪や自転車走行マナーの向上を図るための啓発活動を実施。
	引き続き小中学生を対象にした自転車マナー向上の取り組み、警察等と連携して駐輪や自転車走行マナーの向上を図るための啓発活動を実施する予定。
福祉に関する出前講座の実施 ＜社会福祉協議会＞	令和7年度はふくしの出前講座として手話や車いすの体験学習等を17件実施し、視覚障害者の理解のため視覚障害者協会と連携して小学校への出前授業を1件行った。
	令和8年度以降もふくしの出前講座を継続的に実施する予定。
上記の特定事業計画以外の取り組み	＜市立図書館＞ 令和7年6月21日、7月19日 手話つきおはなし会開催。 点字資料、録音資料、視聴覚資料、LLブックの設置。 身障者のための郵送貸出。 ボランティアグループの協力を得て、対面朗読、手話付きのおはなし会の実施。 ろう学校職場体験受入れ 令和8年度以降も、上記事業を引き続き実施する予定である。改善を図りつつ、より効果的な事業推進に努める。 ＜郡山警察署＞ 【令和7年度中、ソフト施策】 令和7年度は大和郡山市内の以下の施設利用者（生徒児童等・高齢者）を対象に体験型交通教室や防犯指導を実施しました。 ①R7 4/14 老人福祉センターゆたんぽ（春の交通安全運動期間中） ②〃 7/15 奈良県ろう学校 ③〃 7/30 複合型障害福祉施設大和園彩多 ④〃 8/8 老人福祉センターゆたんぽ（高齢者教養大学） ⑤〃 9/28 奈良交通自動車教習所（交通安全シルバードライバースクール、秋の交通安全運動期間中） ⑥〃 10/17 社会福祉協議会館（聴覚障害者福祉サロン） その他上記に記載していませんが、要請に応じ、一部自治体に対しても防犯・交通教室を実施しており、その際、高齢者の方が複数名参加されています。 【令和8年度中、ソフト施策】 本年度も引き続き、大和郡山市内の以下の施設において高齢者向けの交通安全教室を既に実施しています。 ①R8 4/15 老人福祉センターゆたんぽ（春の交通安全運動期間中） ②〃 6/5 やまと郡山城ホール（シルバー人材センター総会） また、上記のほか、要請に応じて一部自治体へ防犯・交通教室を実施し、その際には高齢者の方が複数名参加しておられる状況です。 今後もその都度にはなりますが、高齢者・障害者向けの防犯・交通教室を実施していく予定です。

	＜近畿運輸局・矢田小学校・教育委員会・大和郡山市＞ 令和８年２月に、矢田小学校３年生を対象に、近畿運輸局による バリアフリー教室として、心のバリアフリーに関する講義と視 覚障害疑似体験を実施した。
--	---